年間報告

退院時アンケート結果報告（2025年度）

皆様のお声を、安心して過ごせる入院生活につなげます。

患者様とご家族への御礼

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。温かいお言葉も改善へのご意見も大切にし、相談しやすい関わりと療養環境づくりに生かしてまいります。

調査の概要

対象期間：2025年4月～2026年3月

資料：退院時アンケートの月別集計表・自由記述

集計：月別の回答数を年間で合算。グラフは無回答を除く有効回答を分母としています。

職員の対応に関する評価

「とても良い」「良い」の合計

医師の説明・対応　88.0%

有効回答 1,222／無回答 24

看護師・看護助手の対応　92.5%

有効回答 1,220／無回答 29

リハビリスタッフの対応　95.1%

有効回答 1,223／無回答 23

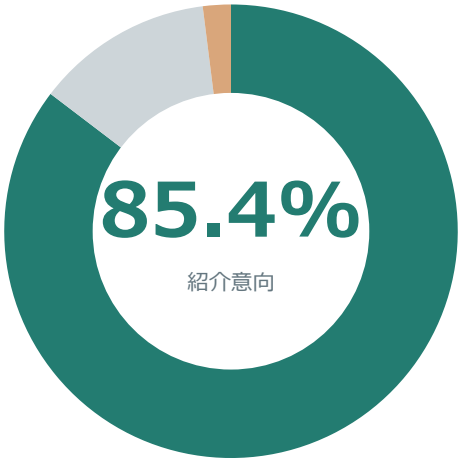
事務職員・その他職員の対応　89.2%

有効回答 1,207／無回答 36

各棒は0～100%を表示しています。

当院を勧めたいと思うか

「はい」と答えた割合



はい	985回答
どちらとも言えない	146回答
いいえ	23回答

有効回答 1,154／無回答 70

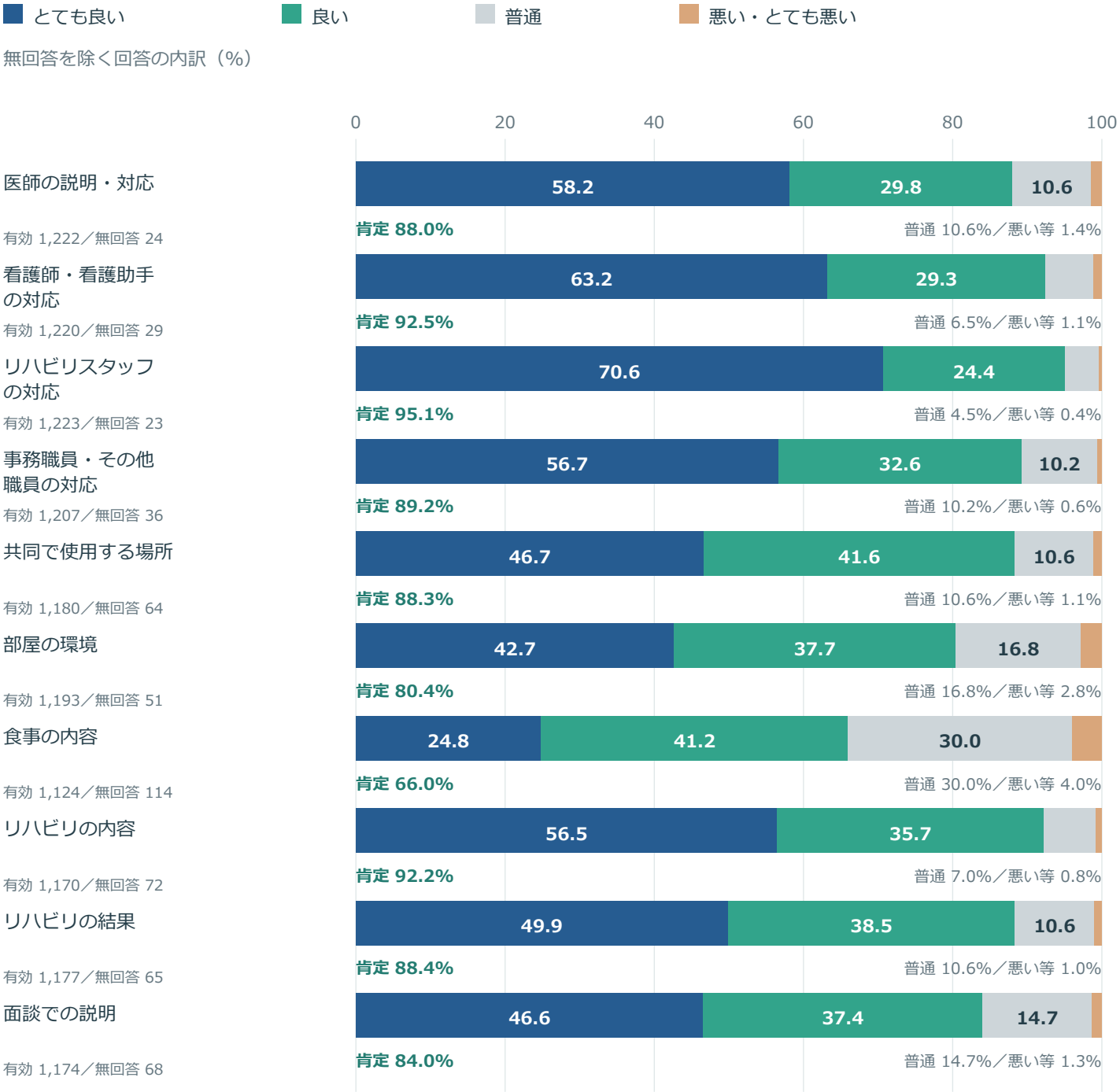
結果の読み方

割合は設問ごとの有効回答から求めています。4職種の回答は統合せず、それぞれの評価を示しています。回答者の皆様による評価であり、治療の効果やすべての患者様の評価を示すものではありません。

全10項目の評価

患者様からいただいた評価

回答の内訳を、全10項目で見比べられるようにまとめました。



グラフの見方

肯定回答率 ＝「とても良い＋良い」÷ 有効回答数

全項目を同じ0～100%の軸で表示しています。有効回答数と無回答数を各項目に記載しました。端数処理により内訳が100%と一致しない場合があります。「リハビリの結果」は満足度の回答であり、治療成績・回復率ではありません。

いただいた声と今後の取り組み

患者様の声を、これからへ

日々の関わりを大切にし、改善へのご意見をサービス向上につなげます。

声から見えてきた、当院の大切にしたい強み

親身な関わり、相談しやすさ、日常生活を支える丁寧な対応に感謝の声が寄せられました。清掃や景色、季節を感じる食事など、療養中の暮らしへの配慮も大切にします。

患者様からいただいた声

医師

「心から患者のことを考えてくださいました。」

「説明が分かりやすく丁寧でした。相談したことも、しっかり聞いてくださいました。」

看護師・看護助手

「いつも笑顔で、患者に寄り添ってくださる対応が素晴らしかったです。」

「気遣いがあり、話しやすい雰囲気でとても良かったです。」

リハビリスタッフ

「親身になってくださいました。」

「じっくり話を聞いていただけて、貴重な経験でした。」

事務職員

「確認したいことにも、きちんと対応してくださいました。」

「いつも明るくあいさつしていただき、毎回笑顔で対応してくださいました。」

病院環境

「いつも清掃が入っていて、きれいでした。」

「落ち着いて過ごすことができ、快適でした。」

栄養科（食事）

「行事食で季節を感じられ、ありがたかったです。」

「温かい料理を、もう少し温かい状態でいただけると嬉しいです。」

※お寄せいただいたお声の一部を、意味を変えずに読みやすく整えています。

さらなるサービス向上に向けて

食事	温度・献立の変化・食べやすさについて、提供方法や個別の相談対応を見直すことを検討します。
療養環境	病室の明るさ・室温・夜間の音・設備の使いやすさを振り返り、点検と情報共有につなげます。
説明・面談	入院中の目標、今後の予定、退院後の生活について、本人とご家族に分かりやすく伝える方法を検討します。
日々のサービス	予定の案内や待ち時間、担当者間の情報共有、面会・院内ルールの説明を見直すことを検討します。

いただいたご意見を関係部門で共有し、見直しを検討してまいります。アンケートにご協力くださった患者様とご家族の皆様に、改めて感謝申し上げます。